CASBEE-新築

建築物総合環境性能評価システム
CASBEE-新築（簡易版）

CASBEE-NCb_2004v1.41

作成日 2008年11月11日　作成者 高橋 直希　確認日 ##########　確認者 高橋 直希

①建物概要 注1

建物名称	（仮称）京都市伏見区醍醐中山町計画		
建物用途	集合住宅		
建設地・気候区分	京都府京都市	地域区分Ⅳ	
地域・地区	第1種住居地域、第2種中高層住居専用地域、法22条地域		
竣工年	2008年2月　予定	階数	地上5F、地下1F
敷地面積	2,668 ㎡	構造	RC造
建築面積	1,061 ㎡	平均居住人員	159 人
延床面積	5,463 ㎡	年間使用時間	8,760 時間/年

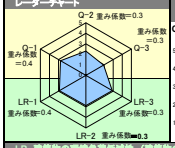
外観パース等

図を貼りけけるときは
シートの保護を解除してください

②建築物の総合的な環境性能評価結果 注1, 2

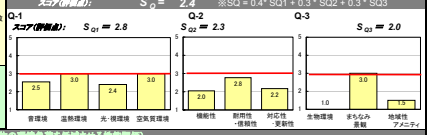
②-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性（評価分野毎）

レーダーチャート



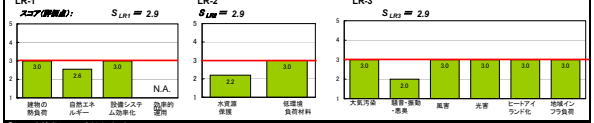
Q 建築物の環境品質・性能 （建築物の居住環境のアメニティを向上させる性能評価）

スコア(評価点): S_Q = 2.4　※SQ = 0.4* SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3



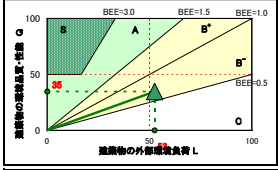
LR 建築物の環境負荷低減性（建築物の環境負荷を低減させる性能評価）

スコア(評価点): S_{LR} = 2.9　※SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3



②-2 建築物の環境性能効率（BEE：Building Environmental Efficiency）

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L} = \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{35}{53} = 0.7$$

$Q = 25 * (S_Q - 1)$　*S_Q: Score of Q category
SQ = 0.4* SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3

$L = 25 * (5 - S_{LR})$　*S_{LR}: Score of LR category
SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3

③建築物の総合的な環境性能とは別种の重要評価項目 注3

③-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

＜実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入＞

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %
運用エネルギー消費量	MJ/年㎡	MJ/人時	MJ/年㎡	
運用CO_2排出量	kg-CO_2/年㎡	kg-CO_2/人時	kg-CO_2/年㎡	
水消費量	m^3/年㎡	m^3/人時	m^3/年㎡	
LCCO_2排出量	kg-CO_2/年㎡	kg-CO_2/人時	kg-CO_2/年㎡	
LC廃棄物量	t/年㎡	t/人時	t/年㎡	
LC資源消費量	t/年㎡	t/人時	t/年㎡	

削減率 %(0 10 20 30 40 50%)

③-2 デザインプロセスの評価

配慮項目

1 計画・設計

1 有資格者による設計

2 設備設計

1 維持管理計画

備考　注1：評価結果の表示は①～②まで
注2：敷地選定に関わる評価は対象外。当該敷地に建てられる標準的な建築物の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。
注3：③の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。